



商工あみ

URL <http://www1.ocn.ne.jp/~amisho/> E-mail: ami46@peach.ocn.ne.jp

発行所 阿見町岡崎3-17-9
TEL 029-887-0552
FAX 029-887-0342

発行責任者 日暮好夫

商工会員数 944名
青年部員数 37名
女性部員数 87名



五月二十二日に開催された第四十四回目の通常総代会において、任期の途中ではあるが千葉会長の諸般の事情により商工会長の改選が行われ、副会長であつた日暮好夫氏（有限会社ヒグレ代表取締役）が四代目の商工会長として就任した。初代会長は、丸山鈴太郎氏（任期昭和三十六年～昭和四十三年）、二代会長は山本順治氏（任期昭和四十三年～昭和六十三年）、三代会長は千葉力三氏（昭和六十三年～平成十七年）。

阿見町商工会の会長は今改選で四代目となる。

日暮新会長は前任の千葉会長と共に副会長として長い間商工会事業の企画／運営に携わってきた人物。上郷で機械部品の製造業を営んでいる。

穏やかな言葉遣いは、映画「釣りバカ日誌」の

スウさん（三国連太郎）を連想させる。仕事の進め方や整理整頓についても徹底した面をもつ。

これまで商工会の一大イベントである「商工まつり」の実行委員長をはじめ、この「商工あみ」の前広報委員長など様々な事業の中心人物。

商工会を引っ張つてきた長い経験から得た独自の視点を新会長としてどのように采配していくのかが注目される。

なお、千葉前会長は商工会顧問就任が決定しており、今後も商工会の重要な事項等についてご意見を伺つて行くことになっている。

新会長に日暮好夫氏が就任

第四十四回 阿見町商工会通常総代会において承認

全ての事が千葉会長さんの万分为一も満足に出来ませんが、役職員始め、皆様のご支援とご協力を頂きながら、少しでも会員の皆さんの安心と地域の発展のため頑張つて行きたいと考えております。会員の皆様始め地域の大勢の皆さん、今後ともご指導ご鞭撻賜りますようくれぐれも宜しくお願ひ申し上げます。

この度、千葉商工会長さんの後任として、商工会長の職をご拝命致しました。浅学非才の私にとんでもない事で、と考えておりますが、千葉会長さんの熱心さに打たれました。



退任のごあいさつ

阿見町商工会
前会長 千葉力三



就任のごあいさつ

阿見町商工会
会長 日暮好夫

会長を退任するに当たり、会員の皆様に御礼のご挨拶を申し上げます。昭和四十七年五月に本会理事に就任し、監事、副会長、会長と三十三年間、特に昭和六十三年からの会長就任以来十七年間は、会員の皆様や役職員をはじめ関係機関の方々の多大なるご支援とご協力を賜り、職責を全うすることができましたこと、心より感謝申し上げます。

これまでの主な事業として、まず始めに町のご配慮によりまして立派な商工会館を取得することができました。また隣接に土地を購入し駐車場の建設ができましたこと、関係された皆様に心より御礼申し上げます。

これまでの主な事業として、まず始めに町のご配慮によりまして立派な商工会館を取得することができました。また隣接に土地を購入し駐車場の建設ができましたこと、関係された皆様に心より御礼申し上げます。

また、地区地域組織の六地区への改革、役職員による町内奉仕作業の実施、会員の従業員福利厚生事業、ソフトボーラー・ゴルフ大会の開催、パソコン研修などを事業化しました。また公共の組織としての位置づけを自覚し、福祉に対し目を向け商工福祉まつりを開催し、途中より商工まつりとして十六回を数えるまでに成長を遂げ、日頃お世話になつておられる町民への恩返しと商工会のPRの場として大きな事業となりました。

そしてまた職員には、経営指導員・補助員としての職責を自覚させ、経営改善普及事業に取り組み、特に融資、経営指導に力を注ぐ事が出来ました。しかししながら商工業者に対する現状を考える時、その環境は益々厳しくなつてきております。こんな時、任期途中で退任しなくてはならない事になりました。後任には永く副会長としてご活躍を頂きま

なり、断腸の思いであります。最後に、会員の皆様方の益々のご繁栄とご健勝を心よりご祈念申し上げます。

第四十四回 通常総代会

総代一三七名出席のもと、平成十七年度事業・予算が可決された。また本来ならば任期改選時期ではないが、商工会長の交代が承認された（一面参照）

平成十七年五月二十三日(月) / 会場 阿見町商工会



平成16年度事業報告

議長は本会理事の吉田幹雄氏（有）吉田モータース商会／写真右



阿見町商工会の総代総数は一五〇名。総代会当日の出席者は七七名、委任状出席六〇名により、過半数の出席となり本総会は成立した。

議事は事務局により平成十六年度事業報告、平成十七年度事業計画など各議案の説明が行われ、各議案は原案通りスムーズに可決された。

○ 経営改善普及事業
　経営指導員による巡回強化、各種金融相談斡旋・業務を推進。補助員による窓口での窓口相談指導体制を確立。

○ 組織力強化のため会員増加推進運動を実施（純増二十五名）。

町との連携による「町商工業に関する懇談会」「阿見町まちづくり委員会」を定期的に開催。

○ 商工業振興事業
　土木建設業部会による住宅新築・増築・リリフォーム等、共同受注組織の試験的運用を開始。

○ 会員福祉共済の推進

○ 地域総合振興事業
　「あみ商工まつり」を開催。「まいあみまつり」への積極的協力。役職員による町内街路の草取り奉仕活動を実施。

○ 経済講演会・パソコン講習会・会員従業員研修

組織力強化のため会員増加推進運動を実施（純増二十五名）。

の実施。会員相互の親睦と健康増進を目的としたソフトボーラー大会・ゴルフ大会の実施。健康講演会や健康診断の実施。また初めての試みとして「第一回阿見町商工会ウォーキング大会」を開催し百名もの参加を頂き大好評となつた。

○その他

広報紙「商工あみ」・カレンダー・ビジネスノートなどの発行・配布。

A photograph showing a group of approximately 20-25 men seated in rows, likely in a conference room or assembly hall. They are all dressed in formal attire, primarily dark suits and ties. The men are looking towards the left side of the frame, and many are clapping their hands. The setting appears to be a formal event or a professional gathering.

◎経営改善普及事業 ○ 小規模企業業者の経営及び技術などの改善と振興を図り、全会員の要望に対し機敏に対応し、業績の向上発展に努力する。

経営指導員の巡回指導と補助員による窓口相談業務の一層強化。金融相談斡旋を重点に、税務、経理、労務等、経営全般に亘る相談業務を推進。

◎地域総合振興事業 ○ 経営改善普及事業と併せて、関係諸官庁及び地域諸団体との連携を密にし、統合的な振興を図る。

地域活性化を目指す「町商工業に関する懇談会」「阿見町まちづくり委員会」の定期的開催。

「あみ商工まつり」「商工会ウォーキング大会」の開催、「まいあみまり」への協力。先進地の視察研修、ソフトボーリング大会、ゴルフ大会、従業員福利厚生事業、各種講習会・講習会やパソコンの発行。地域への奉仕活動等、主な継続事業の実施。

◎会員福祉共済の推進 ○ 会員の福祉増進と自己財源確保のための「全国商工会・会員福祉共済」(傷害共済)の推進。

◎商業振興事業 ○ 土木建設業部会による住宅関連工事の共同受注体制確立と内容の充実。

◎地域密着貢献活動 ○ 町内の草取り清掃奉仕活動を実施し、明るいきれいなまちづくりに貢献して参ります。

平成十七年度収支予算

平成27年度収支予算							
収 入	県補助金	25,966,720円	36.6%	支 出	経営改善普及事業	37,780,748円	53.3%
	町補助金	10,470,000円	14.8%		地域総合振興事業費	14,460,000円	20.4%
	手数料	3,380,000円	4.8%		管理費	15,542,608円	21.9%
	会費	16,638,000円	23.5%		その他	3,078,744円	4.4%
	その他	14,407,380円	20.3%				
	合計	70,862,100円			合計	70,862,100円	

會長一名
副會長一名
理事二六名
監事二名

◆商工会役員組織◆

◆ 関係組織団体 ◆

会員数
九四八名

共同受注組織づくり

○土木建設業部会○

建築／土木／補修工事／造園
建具／畳／瓦／シロアリ
門扉／トイレ／風呂／水漏れ
介護バリアフリー・・・etc
現在、会員建設業関係者による
組織作りの検討をしています。



「町内工事は町内企業でまかなおう」と土木・造園・補修工事・リフレーム等の共同受注組織（商工会設立）が土木建設業部会により慎重に進行している。「見積もり無料」で、来訪者の見積もつたチラシを数回、布し、試験的に町内全戸配布して、現状調査の依頼を受けた。この感がのさみ、多數の見積も、不具合等、合間に配布され、住民に配り、布して、活用指揮を行った。今後もチラシ配布を実施し、この活動を住民に実感させたい。

■■共同受注の流れ■■

- ①お客様からのご依頼
- ②部会長・事務局とでお客様宅へご訪問
- ③詳細を確認し地域・工事内容から適切な業者を選出
- ④以後は業者とお客様間での交渉・・・となります。

「美しい薔薇の庭園」&「美味」。そして・・・

二ユーハーフ・ショード

数あるポイントカード／日帰りバスツアー

目玉はこの日帰りバスツアー

望にお応えしての実施となりました！（6月4日）

空もようは若干心配もありましたが今回も多くの方にご参加を頂くことができました。また最初に向かつた先は、ちょうど盛りを迎えたバラが咲き誇る東京都指定文化財旧古河庭園。和洋の見事な調和。バラの甘い香りに包まれる木陰のベンチ。ここが東京都心であることを忘れてしまってほど静かでゆったりと流れる時間。敷地のどこかで結婚式が行われていたらしく、見目麗しい6月の花嫁の姿も。夕食は新宿・京王プラザホテル。ビュッフェスタイルのバイキングで、バラハラドキドキ♥。

その場で注文、目の前の調理、美味しい料理を目と舌で楽しみました。メニューは、和・洋・中・デザートが盛りだくさん。お客さんが多いのにザワザワ感もなく、さりげないサービスもポイントの一つでした。

お腹の虫も落ち着いた所でお目当ての「二ユーハーフショード」へ。この会場はビルの49階にあります。約一時半の工芸サイティングショーはステージと客席が一体になっており、間近に迫る綺麗ドコロ（♂）に

「阿見町で買い物して良かった」と、より多くのお客様にご満足して頂けます。ポイントカード加盟店は随时募集中です。お問い合わせは商工会事務局まで。電話0291-887-10552

参加者はオードブル等をつまむ手が止まるほど艶やかなるミスター・レディ・ワールドにひきずり込まれおりました。

帰りの車中はショードの話題でもちきり。満足して頂けた様でなにより。私たち阿見町商業振興会では、加盟店をご利用して下さっているお客様に大いに楽しんで頂こうと、今回の日帰りバスツアーような満点カードイベントを企画・実施致しております。

「阿見町で買い物して良かった」と、より多くのお客様にご満足して頂けます。ポイントカード加盟店は随时募集中です。お問い合わせは商工会事務局まで。電話0291-887-10552

女性部

▽出演・ヤーコン料理等を紹介

「阿見町合併五十周年記念 食育・健康フェア」に女性部が参加しました。

四月十日（日）

NHKによるこのイベントは、現代社会における様々な病に対して「自分の健康状態は自ら把握し未然に病気から身を守る」という自助努力意識の高揚を図ることを目的に昭和六十一年から全国各地で実施・放映されています。

各地で実施・放映されて

「阿見町で買い物して良かった」と、より多くのお客様にご満足して頂けます。ポイントカード加盟店は随时募集中です。お問い合わせは商工会事務局まで。電話0291-887-10552

女性部では会場内の催し物コーナーにて、商工まつりで好評の「山菜おこわ」の試食ブースを開設。来場者の手が次々と伸び、あつという間になくなりました。また会場内に設置された放送用ステージでの「あなたが主

役ふるさとの味」コーナーにて女性部で考案したヤーコン料理等を紹介。タレンツのテツ and トモが試食している場面がテレビ放映されました。

女性部は、女性部員が参加し、豊かな自然、豊かな食事を満喫して参りました。三日間のバスでの移動は大変でしたが、みんな元気一杯で、部員間の親睦をより深める事が出来ました。

私たち女性部は、女性の特性を活かし、部員同士が仲良くなることで地域事業者の繋がりと活動の基盤をつくり、地域活性化のための様々な活動に取り組んでおります。

■部員募集中■あなたも女性部に入りませんか？まだ女性部に加入していない方、仲間に入つてみませんか？新しい繋がりや体験は、きっと自分にプラスになります！



ヤーコン料理等を説明する齊藤副部長

女性部設立三十五周年 記念旅行

商工会女性部は昨年度末の1月に、部の設立三十五周年を記念し、記念旅行を実施致しました。

行き先は鳥羽・熊野古道方面。記念事業といふ事もあり多くの部員が参りました。三日間のバスでの移動は大変でしたが、みんな元気一杯で、部員間の親睦をより深める事が出来ました。

私たち女性部は、女性の特性を活かし、部員同士が仲良くなることで地域事業者の繋がりと活動の基盤をつくり、地域活性化のための様々な活動に取り組んでおります。



世界初の真珠養殖成功の地
御木本真珠島（鳥羽）

青年部

新青年部長より一言



新部長 岩井文明
(有)岩井設備 (荒川本郷)

この度、青年部長に就任致しました、荒川本郷で設備工事を営んでおります有限会社岩井設備の岩井文明と申します。私は青年部の副部長としての経験が異例に長かつたため、多くの青年部長の下で事業をお手伝いする事が出来ました。それ故に多くの部員の

意見をまとめる事の大変さや責任の重さについては諸先輩方の背中から学び、青年部活動の意義については身にしみて感じているつもりですが、まだまだ感じ足りていません。青年部活動の意義に各事業の推進にあたりましては、青年部の皆様の力を借りし、青年部が「一枚岩」となつて事業を成功させて行きたいと考えております。

会員・部員皆様のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

参加者からひとこと

三十五周年記念旅行
飯島里江さん（実穀）

一月十六日、早朝水雨の中、南紀へと出発したが二時間後の足柄SA近くで急に晴れ上がり、今まで何度もお目にかかる事がある富士山だが、これ程迄に気高く白く美しいのだと改めて感じ入り、車内は歓声とシャッターで沸き返った。鳥羽ではミキモトパールの真珠島を見学。御木本幸吉翁の資料館、海女の実演、土産品コーナーでは真珠製品を選ぶ日の輝きが真剣そのものだった。

翌日、世界遺産の熊野古道に向かう途中の風景が素晴らしい、山あいに見える三角の海が印象的で松本清張の世界の様だった。車内のビデオで予備知識を得たので那智の滝、熊野本宮大社、青嶽渡寺の歴史が肌で感じられ、又ゆっくりと訪ねたいと思つた。連日の車内でのビンゴゲームの楽しかった事。

二晩の宴会の大盛上がり、アゴがはずれる程笑い転げて、これぞ女性パワーの原動力！

健闘に自信がなかつたのですが皆様のお世話をな

り本当に参加してよかつたと感謝しております。

